



第162号

交通安全だより



平成31年2月兵庫県交通安全室

平成30年中 交通事故発生状況

区分 年	件数	死者	傷者
平成30年12月末	24,667	152	29,945
平成29年12月末	26,791	161	32,878
増減数	-2,124	-9	-2,933

死者数は統計をとり始めた昭和22年以降

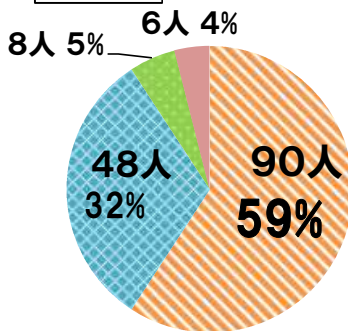
最少

(平成28年と同数)

全国ワースト5位

高齢者の交通事故死者数は増加しています!

年齢



(多い順)

65歳以上

25～64歳

16～24歳

15歳以下

高齢者の死者数(90人)は、前年に比べて4人増加しています。

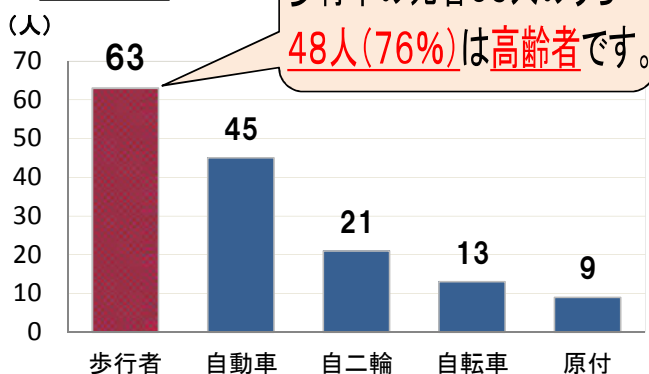
時間

薄暮時間は一番見えにくい時間帯です。

早めのライト点灯を心がけましょう!



状態



歩行中の死者63人のうち
48人(76%)は高齢者です。

道路別

- ・交差点 51人
- ・交差点付近 27人
- ・単路 65人
- ・踏切 4人
- ・その他 5人



交差点だけでなく、単路でも周りをよく見て、安全な速度で走行しましょう。

飲酒事故

(1当原付以上運転者)

死者 9人(前年対比-5)

人身事故 130件(前年対比-46)

飲酒運転は「犯罪」です。

シートベルト

区分 年	自動車乗車中			死者 その他
	着用	非着用	その他	
30年	45	25	19	1
構成率	100.0	55.6	42.2	2.2

非着用19人のうち、13人はシートベルトを着用していれば死亡に至らなかったと推測されています。